

産業建設常任委員会 所管事務調査報告書

1 開催日時

令和6年 3月26日（火曜日） 午後2時～午後3時30分

2 開催場所

愛知県長久手市 福祉の家

3 出席委員（5名）

委員長	塩田 智明	副委員長	渡邊 清美
委員	小松 大介	委員	渡邊 俊一
委員	菅原 福治		
参与	議長 金子 透		

4 欠席委員（なし）

5 長久手市出席者（6名）

長久手市建設部みどりの推進課 課長 山本 一裕
課長補佐 加藤 紀子
農政係長 今井 哲夫

議会議長 岡崎 つよし

議会事務局 事務局長 横地 賢一 主任 浅井 良和

6 事務局職員出席者（1名）

議会事務局 高橋 直美

7 調査事項

長久手田園バレー基本計画について

調査概要

- ① 別添資料に基づき、今井農政係長より説明
- ② 田園バレー交流施設 あぐりん村 調査

8 調査報告

【所 感】～ 都市近郊だからこそ可能な農業展開 ～

長久手市は、名古屋市に隣接するベッドタウンです。農業の特徴として、自給的な兼業農家が多い、田畑が小さい等が上げられます。生産する農産物は少量多品目となり市場に出しにくく、結果として耕作意欲の低下・耕作放棄地の増加が問題となっていました。これを解決するため、温泉施設と農産物直売所を併設する田園バレー交流施設を整備するなど、既存の農業者の耕作意欲の向上、新規農業者の販路確保に繋がりました。

なかでも、農産物直売所「あぐりん村」の利用者は、年間約45万人となり、生産者と消費者の交流の場、地産地消の拠点として大きな成果を上げています。

本市においても、消費者ニーズを把握し、少量でも出荷可能な環境を整備する等、さらなる農業振興や6次産業化の推進が必要です。

令和6年6月19日

委員長 塩 田 智 明
